胆振地区 教育経営研究会

I 運 営

- 1 目 的 北海道小学校長会・北海道中学校長会、及び地区校長会が抱えている教育経営上の 具体的な課題を取り上げ、その解決の方途を法制研究の視点から探る。
- 2 主 催 北海道小学校長会 北海道中学校長会
- 3 後 援 北海道教育庁胆振教育局
- 4 主 管 胆振管内校長会
- 5 日 時 令和7年8月29日(金)9:30~12:00
- 6 会 場 苫小牧市教育福祉センターから配信で開催 ※今年度は、北海道中学校長会研究大会胆振・室蘭大会開催のため、本研究会に ついては配信にて開催した。
- 7 参加者 胆振管内小学校・中学校・義務教育学校長会員他(95名)
- 8 派遣役員 北海道中学校長会 会長 山 田 誠 一 氏(室蘭市立室蘭西中学校) 北海道中学校長会 幹事 北 村 剛 氏(石狩市立花川南中学校) 北海道小学校長会 幹事 田 中 雅 子 氏(苫小牧市立明野小学校)
- 9 日 程

9:15~ 9:30 受 付 9:30~ 9:40 開会式

9:40~10:25 教育経営・法制研修会

10:30~10:50 道中胆振・室蘭大会 提言発表 11:00~11:55 胆振教育局義務教育指導監の講話

11:55~12:00 閉会式

- 10 開会式
 - ○主催者代表挨拶・・・胆振管内校長会 会長 大 谷 昌 史
 - ○来賓・本部役員の紹介
 - ○事務連絡

Ⅱ 全体会

- 1 情勢報告・質問事項に関する回答
 - (1) 一般情勢報告

北海道中学校長会 会長 山 田 誠 一 氏

- ①パワーポイントによる道小及び道中の組織構成と主な年間の取組についての説明・組織・刊行物、道小・道中ホームページ等
- ②『教育情勢』(ダイジェスト版)の解説

(2) 胆振地区からの質問・要望事項に対する回答

北海道中学校長会 幹事 北村 剛氏 北海道小学校長会 幹事 田中雅子氏

- 【学校経営】○令和7年度の全国学力・学習状況調査から、中学校理科でIRTが導入された。全生徒が同じ問題を解いていない状況の中、小規模校においては、この結果をどのように活用すべきか困惑している。校長会として、活用の具体策や先進事例などの情報があれば教えていただきたい。また、活用についての研修の機会などを道教委に要望する予定があるのかも伺いたい。
- 【生徒指導】○令和6年8月29日付け6文科初第1126号文部科学省初等中等教育局長通知「不登校児童生徒が欠席中に行った学習の成果に係る成績評価について(通知)」に係り、不登校児童生徒の努力の成果の適切な評価を促進するため、欠席中に行った学習の成果を成績に反映させるといった趣旨は理解できる。一方で、教育支援センターやフリースクール等の機関を活用せず、かつ家庭での学習もままならないケースも散見される。そうしたケースの学習評価について、実際に各学校においてどのような対応がなされているのか。とりわけ中学校においては、進路に関わる重要な課題であり、適切に対応することが求められる。校長会として、事例提供や基本的な考え方についてご教授いただきたい。
- 【組織強化】○教員の働き方改革については喫緊の課題であり、国としても教員の処遇改善や長時間労働是正に向けた取組を進めている。その一環として、文部科学省が新設を検討している「主務教諭」について、その位置付けや待遇などの詳細、道教委の考え、校長会としての要望事項等、現時点で校長会として押さえている情報や今後の見通しがあれば伺いたい。
- 2 道中胆振・室蘭大会 提言発表

~第2分科会「新たな時代に求められる資質・能力の育成と学習評価の充実」~

①提言テーマおよび発表者

テーマ:「苫小牧市授業改善策の浸透と実践」

発表者: 苫小牧市立凌雲中学校長 細部 善友

- ②提言の概要
 - ・地域と学校の状況
 - ・苫小牧市における授業改善策~共通取組事項、共通取組場面、学びに向かう力を高める取組
 - ・苫小牧市中学校長会の取組について
 - ・胆振東部各町の取組について
 - ・成果と課題について
- 3 講話 演題:「また明日!」と言いたくなる学校づくりに向けた校長の在り方

講師:北海道教育庁胆振教育局 義務教育指導監 赤 川 欣 胤 様

内容: 〇最近の動向

○学校の教育目標の組織的達成について

4 閉会式

主催者代表挨拶・・・ 胆振管内校長会 副会長 中島 勉